

令和 3 年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

個別事業の評価報告

矢板市総合政策課

令和 4 年 12 月

## 目次

1	やいたの魅力発信事業	4
2	GW 巣ごもり啓発・応援事業	6
3、32	矢板市子ども未来館新生活様式改修工事	8
4	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保交付金	10
5	感染拡大防止の広報活動事業	11
6	地元産材活用支援事業（給食）	12
7	感染防止対策設備導入支援事業	13
8	営業支援金事業	14
9	テイクアウトクーポン配布事業	15
10	プレミアム付き商品券発行事業補助金	16
11	プレミアム付きリフォーム券発行事業補助金	17
12	レンタサイクル導入による周遊観光開発	18
13	飛沫防止パネル購入事業	19
14	会議録作成	20
15	図書館パワーアップ事業（電子図書館）	21
16	社会的な環境の整備事業（成人式）	22
17	はたちのつどい実施事業	13
18	敬老会祝賀・郵送事業	24
19	新型コロナウイルスワクチン接種加速化事業	25
20	消防団活動支援事業	27
21	避難所運営感染症対策事業	28
22、23、33	市内周遊わくわくクーポン券発行事業	29
24	とちまる安心認証継続支援事業	30
25	矢板市デジタルミュージアムコンテンツ充実事業	31
26	矢板市障害福祉サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業	33
27	矢板市介護サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業	34
28	矢板市児童福祉施設等新型コロナウイルス対策事業	35
29	矢板市コメ作付け応援事業	36
30	事業者応援一時金	37
31	雇用対策支援金	38

34	認知症予防テキスト郵送事業	39
35	子育て世帯への臨時特別給付金（市独自分）	40
36	やいた応援クーポン券配布事業	41
37	学校保健特別対策事業費補助金	42
38	小中学校情報機器整備事業	43
39	小中学校情報機器整備事業	44

1 やいたの魅力発信事業

事業年度	令和3年度	事業番号	1
事業名	やいたの魅力発信事業		
総事業費	3,047,000円	交付金充当額	3,047,000円
事業期間	R.3.4.1～R4.3.31	所管課	秘書広報課
事業概要	<p>コロナ禍の影響により減少した流入人口の増加を図るため、夕方のテレビ番組内に市の情報発信コーナーを設け、映像を活用したプロモーション活動を行う。</p>		
事業経過等	<p>R3.3.22 株式会社 とちぎテレビと契約締結 情報番組内に「やいた大好き」コーナーを設置し、 12回放送を行う</p> <p>R3.4.22 1回目 県民の森周辺のハイキングを紹介 R3.5.27 2回目 市内の街中サイクリングとお店紹介 R3.6.24 3回目 観光ブルーベリー農園紹介 R3.7.29 4回目 山の駅たかはらアクティビティ紹介 R3.8.26 5回目 市内の食材とシェアキッチン紹介 R3.9.30 6回目 都市公園とボルダリング施設紹介 R3.10.28 7回目 スマートIC及び観光リンゴ園紹介 R3.11.25 8回目 観光写真コンテスト及び写真スポット紹介 R3.12.23 9回目 市内サッカー強豪校紹介 R4.1.27 10回目 レンタサイクル情報、いちご狩り施設紹介 R4.2.24 11回目 城跡公園、温泉施設紹介 R4.3.24 12回目 観光写真コンテスト結果、お店紹介</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 放送回数 12回</p> <p>市公式HP ページビュー数 2,617,970回（前年比+9.6%）</p> <p>市公式Twitter フォロワー数 3,478人（前年比+4%）</p> <p>② 放送実績及び市公式HP ページビュー数の増加率（目標10%） Twitter フォロワー数の増加率（目標5%）で測定する。</p> <p>③ 夕方のテレビ番組内に市の情報発信コーナーを設け、映像を活用したプロモーションを、年間を通じ計12回実施した。また、市公式HP ページビュー数及びTwitter フォロワー数の増加率も、概ね目標を達成しているため、事業効果が発揮されているといえる。</p>		

<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 番組放送後、一時的に市のホームページビュー数は伸びる傾向にあるが、実際の来訪者増、売上増を正確に把握することが難しい。</p> <p>② 今後は、市内小売店等と協力し、クーポン券や割引券の配布などを行い、正確な来訪者の測定を行う仕組みを作るとともに、情報を伝える層をさらに明確にしていく必要がある。</p>
--	--

## 2 GW 巣ごもり啓発・応援事業

事業年度	令和3年度	事業番号	2
事業名	GW 巣ごもり啓発・応援事業		
総事業費	1,217,448 円	交付金充当額	1,216,000 円
事業期間	R3.4.19~R3.5.21	所管課	総合政策課 他
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、チラシ配布などによる啓発を行うとともに、市内で楽しめるイベント等を実施し、市外に出ることによる感染機会を減らす。		
事業経過等	<p><b>【啓発事業】</b></p> <p>R3.4.19 新型コロナウイルス感染症拡大防止啓発チラシ等作成</p> <p>R3.4.28 市民向け啓発チラシの新聞折込実施</p> <p>R3.4.28 小中学生向け啓発チラシを配布実施</p> <p>R3.4.28 市内各所でパネル掲示による立哨実施</p> <p><b>【フォトラリー事業】</b></p> <p>R3.4.29~R3.5.12</p> <p>サイクルフォト、子どもと料理フォトの募集企画を実施</p> <p><b>【ともなりライブラリー事業】</b></p> <p>R3.5.1~R3.5.5</p> <p>矢板市電子図書館「ともなりライブラリー」で、5日間日替わりでコンテンツを掲載、5つのキーワードを集める企画を実施</p> <p><b>【フットボールセンター開放、スタンプラリー事業】</b></p> <p>R3.5.1~R3.5.5</p> <p>とちぎフットボールセンターの無料開放のほか、図書館、矢板武記念館、フットボールセンターでスタンプラリー企画を実施</p>		
成果及び評価	<p>① アンケートの結果等は次のとおり</p> <p>①成果・効果 GW 期間中主に市内で過ごした家庭 94% (目標 80%以上)</p> <p>②成果等測定方法 チラシ等の配布により感じたこと</p> <p>③評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人の多い場所にはいかないようにしようと思った 71.1%</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防に実施しようと思った 54.6%</li> </ul> <p>実際の行動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染予防に実施した 89.3%</li> <li>・人の多い場所を避けた 84%</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外へ出る回数を減らした 66%</li> <li>② アンケート調査の実施し測定する。</li> <li>③ 事業の実施により、GW 中の市外への外出自粛のほか、感染症対策や密の回避等が促されたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</li> </ul>
<p>課題及び方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①課題認識</li> <li>②今後の方向性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 概ね好評であった。</li> <li>② 今後、今回の事業で得られた知見を感染拡大が危惧される場合の、事業立案等に生かしていく。</li> </ul>

3、32 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事

事業年度	令和3年度	事業番号	3、32
事業名	矢板市子ども未来館新生活様式改修工事		
総事業費	53,185,000 円	交付金充当額	53,185,000 円
事業期間	R3.4.28～R4.3.24	所管課	子ども課
事業概要	<p>新しい生活様式に対応した設備等の導入により感染しにくい施設とするとともに、バリアフリー化、非常時電源等の配置により、災害時に配慮を要する高齢者や子連れの家庭が密を避けて安心安全に避難できる体制の整備を行う。</p>		
事業経過等	<p>R3.4.28 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事設計業務委託契約  R3.8.10 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事設計業務委託完了  R3.10.5 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事契約  R3.10.5 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事監理業務委託契約  R4.1.28 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事変更契約  R4.3.15 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事完成  R4.3.15 矢板市子ども未来館新生活様式改修工事監理業務委託完了</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 新型コロナウイルス感染症の影響に対する新生活様式に対応した換気対策を行った調理室の改修、エレベータの抗菌処理や災害時の防災拠点、避難所を想定したトイレのバリアフリー化や増設、自家発電装置の設置、消火栓の設置、省電力照明の導入などを行い、新生活様式に対応した防災拠点施設として整備した。</p> <p>② 整備実績により測定する。</p> <p>※ 完了検査時における整備箇所の新生活様式への対応度合や防災機能の正常稼働等の確認</p> <p>③ 停電時の自家発電装置の自動稼働や調理室の換気対策、省電力照明の導入、多目的トイレの増設、バリアフリー化、エレベータの抗菌処理などにより新型コロナウイルス感染症対策を行うことができ、災害時の防災拠点としての使用のみならず通常時においても安心して使用できる施設としての整備されたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		



<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 防災機能を追加したことにより、当該機能の活用方法等についての習熟が求められる。</p> <p>② 防災拠点としての活用について、防災訓練や各種シミュレーション等を行い、機能活用性を高めていく。</p>
--	---

#### 4 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保交付金

事業年度	令和3年度	事業番号	4
事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保交付金		
総事業費	3,900,000 円	交付金充当額	3,900,000 円
事業期間	R3.5.19~R3.6.10	所管課	健康増進課
事業概要	新型コロナウイルスワクチン接種に協力する市内医療機関に対し交付金を交付し、適切かつ迅速に接種が行われる体制を構築する。		
事業経過等	<p>R3.2.17 矢板市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保 交付金交付要綱制定</p> <p>R3.4.27 医療機関宛て通知 (R3 対象分)</p> <p>R3.4.27 交付申請書の受付 ~R3.5.12</p> <p>R3.5.19 交付決定</p> <p>R3.6.10 交付金の交付</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 令和3年度での市内在住者の市内での個別接種利用者数 (割合) 期 間：令和3年4月1日~令和4年3月31日</p> <p>1回目：10,649回 (接種全体の40.7%)</p> <p>2回目：10,511回 (接種全体の40.3%)</p> <p>3回目：4,808回 (接種全体の41.2%)</p> <p>② 市内在住者の市内での個別接種利用者数 (割合) で測定する。</p> <p>③ 市内医療機関での個別接種が可能となったことで、スピーディーな接種が可能となった。また、市集団接種会場での問診業務についても多くの医師の協力をうける接種体制の構築を進めることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 個別接種のみで対応できるような接種体制の構築が必要である。</p> <p>② 今後、矢板市集団接種会場を廃止し、個別接種のみで対応できるような接種体制の構築を進めていく。</p>		

## 5 感染拡大防止の広報活動事業

事業年度	令和3年度	事業番号	5
事業名	感染拡大防止の広報活動事業		
総事業費	1,416,639円	交付金充当額	1,416,000円
事業期間	R3.4.28～R3.10.1	所管課	生活環境課
事業概要	新型コロナウイルス感染症の広報活動を強化し、更なる感染拡大防止を図るとともに、飲食店の営業時間短縮に伴い影響を受けている、運転代行業者への支援を図る。		
事業経過等	R3.8.3 広報活動業務委託契約 R3.8.18 広報活動業務委託変更契約 R3.9.10 広報活動業務委託変更契約（第2回） R3.9.30 広報活動業務委託完了		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 市内一円を、広報車を利用して広報活動を実施し、感染拡大防止を促した。</p> <p>期 間：令和3年8月4日～令和3年9月30日の58日間 348時間（6時間/日）</p> <p>② 実施実績（日数・時間）により測定する。</p> <p>③ 市内一円を広報車で走行し、緊急事態宣言等の発令状況や不要不急の外出自粛等について、市民に広く周知を行うことができたとともに、飲食店の営業時間短縮に伴い影響を受けている、運転代行業者へ業務を委託することで、運転代行業者への支援を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① より効果的な広報活動の実施期間等について検討が必要である。</p> <p>② 今後も新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、必要に応じて再度広報活動業務委託の実施を検討する。</p>		

6 地元産材活用支援事業（給食）

事業年度	令和3年度	事業番号	6
事業名	地元産材活用支援事業（給食）		
総事業費	6,299,706円	交付金充当額	6,299,000円
事業期間	R3.4.14～R4.3.2	所管課	農林課
事業概要	<p>地元農畜産物を市内小中学校の学校給食に使用することで、飲食店の営業自粛等で影響を受けた地元農畜産業者の支援及び食育・地産地消への理解を深める。</p>		
事業経過等	<p>R3.4.14 地元産材活用支援事業業務委託契約  R3.4.27 事業実施（合計11回）  ～R4.2.28  R4.3.1 地元産材活用支援事業業務委託完了</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 合計11回、総量1371kgの食材を納入し、「ともなりランチ」として地産地消給食の実施を行った。また、食育だよりや献立に生産者情報やインタビューを掲載し、食育・地産地消について学ぶ機会を提供した結果、矢板市産の食材をもっと食べたいという意欲増進につながった（71.6%）。</p> <p>② 地元産材（農畜産物）の活用実績と、アンケート調査（食育・地産地消への理解）により測定</p> <p>③ 地元農畜産物を市内小中学校の学校給食に使用することで、地元農畜産業者の支援となったことに加え、児童・生徒に対し食育の場の提供や地産地消への理解を深めることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 地元の生産者支援及び食育・地産地消機会の提供のために、学校給食において地元産食材の継続利用を推進する。</p>		

## 7 感染防止対策設備導入支援事業

事業年度	令和3年度	事業番号	7
事業名	感染防止対策設備導入支援事業		
総事業費	9,606,512円	交付金充当額	7,607,000円
事業期間	R3.4.1～R3.7.30	所管課	商工観光課
事業概要	新しい生活様式として、中小企業者や個人事業主等が、店舗や事務所等に空気清浄器や自動検温器などを市内事業者から購入し設置する際に、その費用の一部を支援することで、市内経済の活性化を図る。		
事業経過等	R3.3.25 感染防止対策設備導入支援事業補助金交付要綱制定 R3.4.7 商工会会員あて事業実施のお知らせ通知発送 R3.4.8 市HPに事業内容及び申請情報を公開 R3.4.15 随時申請受付及び交付決定 ～R3.6.30		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	① 店舗や事務所等に空気清浄器や自動検温器など感染対策設備を199事業者が設置し、申請者の92%から市内経済の活性化に係る良好な評価を得た。 ② 設備整備実績及び交付申請者へのヒアリングで測定 ③ 新しい生活様式として、市内の店舗や事務所等の感染症対策が図られたとともに、市内経済の活性化を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	① 概ね好評であった。 ② 今後の感染拡大の状況に注視しながら、必要となる支援策を検討していく。		

## 8 営業支援金事業

事業年度	令和3年度	事業番号	8
事業名	営業支援金事業		
総事業費	1,946,282 円	交付金充当額	1,946,000 円
事業期間	R3.4.1～R3.7.12	所管課	商工観光課
事業概要	緊急事態宣言の発令に伴い飲食店の営業時間短縮や外出自粛の影響で売上げが減少し、国の「一時支援金」の対象外である中小事業者及び個人事業主に対し、事業継続の一助となるよう支援金を給付する。		
事業経過等	R3.3.25 営業支援金交付要綱制定 R3.4.7 商工会会員あて事業実施のお知らせ通知発送 R3.4.8 市 HP に事業内容及び申請情報を公開 R3.4.15 随時申請受付及び交付決定 ～R3.6.30		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	① 申請者の 82%から事業継続に係る良好な評価を得た。 ② 交付申請者へのヒアリングで測定 ③ 国の「一時支援金」の対象外（売上が 20%以上 50%未満減少した事業者）である中小事業者及び個人事業主に対し、事業継続の一助とすることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	① 概ね好評であった。 ② 今後も国・県の支援策に注視しながら、国や県の背策を補完する支援策を検討していく。		

9 テイクアウトクーポン配布事業

事業年度	令和3年度	事業番号	9
事業名	テイクアウトクーポン配布事業		
総事業費	6,179,800円	交付金充当額	6,179,000円
事業期間	R3.4.13~R3.7.16	所管課	商工観光課
事業概要	<p>外出自粛などで来店客が減少し、経営悪化が懸念される飲食業に対し、鈍化した顧客の来店機会を創出し、店内での密を避ける目的で、市民にテイクアウトクーポン券を配布し地域経済の活性化を図る。</p>		
事業経過等	<p>R3.4.7 参加店舗募集 ~ R3.4.16</p> <p>R3.4.30 テイクアウトクーポン券配布、利用 ~R3.5.31</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① テイクアウトクーポン券の利用実績が30%に達し、参加店舗の88%から売り上げ等に係る良好な評価を得た。</p> <p>② クーポン券利用実績及び参加店舗へのヒアリングで測定</p> <p>③ テイクアウトにより店内での密を避けつつ、外出自粛などで来店客が減少し、経営悪化が懸念される飲食業に対し、鈍化した顧客の来店機会を創出し地域経済の活性化を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 今後の感染拡大の状況や景気の動向を注視しながら、必要な経済対策を検討していく。</p>		

10 プレミアム付き商品券発行事業補助金

事業年度	令和3年度	事業番号	10
事業名	プレミアム付き商品券発行事業補助金		
総事業費	27,314,774円	交付金充当額	27,314,000円
事業期間	R3.4.23~R4.3.28	所管課	商工観光課
事業概要	外出自粛等で購買意欲が低下した消費者に対し、プレミアム付き商品券（プレミアム分20%）を発行し、購買意欲を向上させることで地域経済の活性化を図る。		
事業経過等	<p>R3.5.15 予約受付のチラシを新聞折り込みにて配付 商工会 HP に予約受付について掲載</p> <p>R3.7.1 商品券の販売期間（利用期間～12月） ～R3.7.9</p> <p>R3.7.12 換金日のお知らせ通知（加盟店）</p> <p>R3.12.4 使用期限のチラシを新聞折り込みにて配付 商工会 HP に使用期限について掲載</p> <p>R4.1.5 換金最終日のお知らせ通知（加盟店）</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 商品券販売額：191,448,000円 商品券換金率：99.83%</p> <p>② 商品券換金率、換金率及び交付申請者からの良好な評価を得た。</p> <p>③ 商品券販売額、換金率及び交付申請者へのヒアリングで測定</p> <p>③ 商品券がほぼ全て使用され、外出自粛等で購買意欲が低下した消費者に対し、購買意欲を向上させることで地域経済の活性化を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 今後の感染拡大の状況や景気の動向を注視しながら、必要な経済対策を検討していく。</p>		



11 プレミアム付きリフォーム券発行事業補助金

事業年度	令和3年度	事業番号	11
事業名	プレミアム付きリフォーム券発行事業補助金		
総事業費	4,040,000 円	交付金充当額	4,040,000 円
事業期間	R3.4.23~R4.3.28	所管課	商工観光課
事業概要	<p>外出自粛等で購買意欲が低下した消費者に対し、プレミアム付きリフォーム券（プレミアム分 20%）を発行することで、住環境の整備や地域経済の活性化を図る。</p>		
事業経過等	<p>R3.5.15 予約受付のチラシを新聞折り込みにて配付          商工会 HP に予約受付について掲載</p> <p>R3.7.1 リフォーム券の販売期間（利用期間～12月）          ～R3.7.9</p> <p>R3.7.12 換金日のお知らせ通知（加盟店）</p> <p>R3.12.4 使用期限のチラシを新聞折り込みにて配付          商工会 HP に使用期限について掲載</p> <p>R4.1.5 換金最終日のお知らせ通知（加盟店）</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① リフォーム券販売額：18,000,000 円          リフォーム券換金率：100%</p> <p>② 交付申請者（商工会）から良好な評価を得た。</p> <p>② リフォーム券販売額、換金率及び交付申請者へのヒアリングで測定</p> <p>③ リフォーム券が全て使用され、外出自粛等で購買意欲が低下した消費者に対し、購買意欲を向上させることで地域経済の活性化を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 今後の感染拡大の状況や景気の動向を注視しながら、必要な経済対策を検討していく。</p>		

12 レンタサイクル導入による周遊観光開発

事業年度	令和3年度	事業番号	12
事業名	レンタサイクル導入による周遊観光開発		
総事業費	2,500,000円	交付金充当額	2,500,000円
事業期間	R3.4.1～R4.2.16	所管課	商工観光課
事業概要	新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、with コロナ対応の地域資源を巡る観光コンテンツを造成し観光客の呼び戻しを図る。		
事業経過等	R3.4.1 市観光協会に対し補助金交付決定 R3.5.1～ レンタサイクル順次導入、運用開始 R4.2.16 補助金実績報告、補助金の額確定（15台導入）		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	① 観光商材（サイクロロゲイニング）を開発 電動アシスト自転車等の導入実績15台 ② 観光商材（サイクロロゲイニング）の開発及びレンタサイクル用の自転車導入実績により測定 ③ 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、with コロナ対応の地域資源を巡る観光コンテンツを造成するとともに、電動アシスト自転車等の導入を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	① with コロナ対応の観光コンテンツの造成が必要である。 ② 新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、マイクロツーリズム推進の一環として、市民向け市内周遊の移動ツールとして利用を図る。		

### 13 飛沫防止パネル購入事業

事業年度	令和3年度	事業番号	13
事業名	飛沫防止パネル購入事業		
総事業費	1,617,000円	交付金充当額	1,617,000円
事業期間	R3.4.8～R3.5.10	所管課	商工観光課
事業概要	新型コロナウイルス感染症に対し、飛沫防止パネルを市内事業者へ発注し、雇用の維持に努めるとともに、飛沫防止パネルを事業者等に配付することで感染拡大防止に備える。		
事業経過等	R3.4.8 飛沫防止パネル購入請負契約締結（300枚） R3.5.10 飛沫防止パネル納品・市内事業者へ配付		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 飛沫防止パネル300枚を作製・配付 発注事業者から雇用の維持につながったとの意見を得た 配付 事業者から感染拡大に備えることができたとの意見を得た 交付申請者（商工会）から良好な評価を得た。</p> <p>② 飛沫防止パネルの整備実績及び発注事業者、配付事業者へのヒアリングで測定</p> <p>③ 飛沫防止パネルを市内事業者へ発注し、雇用の維持を図れたことに加え、飛沫防止パネルを事業者等に配付することで感染拡大防止に備えることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 今後の感染拡大の状況や景気の動向を注視しながら、必要な経済対策を検討していく。</p>		

14 会議録作成

事業年度	令和3年度	事業番号	14
事業名	会議録作成		
総事業費	3,534,000円	交付金充当額	3,534,000円
事業期間	R3.4.30~R4.3.31	所管課	議会事務局
事業概要	<p>音声をテキストに変換するシステムを導入し、執務時間の短縮などによる「新たな日常」への対応（職員同士の接触機会の削減）を行うとともに、ICTによる効率化を行政から進めていくことによって地域における「新たな働き方のスタイル」の実践を図っていく。</p>		
事業経過等	<p>R.3.5.1 議事録作成支援システム導入 R.3.5.1 議事録作成支援システム活用 ~R4.3.31</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 議会事務局を含む9部署において議事録作成支援システムを活用 活用部署数：9部署 会議録作成時間：872時間 削減時間：453時間 削減割合：52%</p> <p>② システム活用実績及び会議録作成削減時間（割合）で測定</p> <p>③ 会議録作成支援システムを活用することで、作成時間の52%が削減でき、職員同士の接触機会・感染リスクを低減させることができたことに加え、ICTによる効率化を行政から進めていくことができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 書き起こしの精度が録音環境（音声の質）に左右されることから、より精度を上げるために、音声の質を確保するための設備が必要であった。</p> <p>② 職員同士の接触機会を減らし業務継続を維持するため、全庁的により一層の利活用を推進していく。</p>		

15 図書館パワーアップ事業（電子図書館）

事業年度	令和3年度	事業番号	15
事業名	図書館パワーアップ事業（電子図書館）		
総事業費	14,896,200 円	交付金充当額	14,896,000 円
事業期間	R3.6.1～R4.3.31	所管課	生涯学習課
事業概要	図書館において、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを軽減するため、電子書籍を導入する。		
事業経過等	<p>R3.6.1 電子書籍導入業務委託契約 電子図書館クラウドサービス契約 電子書籍コンテンツ使用契約</p> <p>R3.8.3 電子図書館クラウドサービス利用開始</p> <p>R3.8.31 木製飛沫防止パネル設置</p> <p>R4.3.31 電子書籍導入業務委託業務完了 電子書籍コンテンツ納品確認</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 矢板市電子図書館を令和3年8月3日午前9時00分に開設 電子図書館登録者数：5,452人 貸出回数：4,608回 閲覧数：7,335回</p> <p>② 電子図書館登録者数、貸出回数及び閲覧数で測定</p> <p>③ 学校電子図書館「ともなりライブラリー」とのID・PWの共通化、市立図書館の利用者登録者へID・PW付与により、新規登録手続きを省略化し、多くの方に利用された。図書館において、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを軽減することができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① インターネットや情報機器を使える人と使えない人の情報格差（デジタルデバイド）の解消を図る必要がある。</p> <p>② 「スマホ・タブレット体験会」の開催や市内高校生利用者の登録を推進していく。</p>		

16 社会的な環境の整備事業（成人式）

事業年度	令和3年度	事業番号	16
事業名	社会的な環境の整備事業（成人式）		
総事業費	234,160円	交付金充当額	234,000円
事業期間	R3.4.1～R4.3.31	所管課	生涯学習課
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを軽減するため、SNSやインターネットを活用し「矢板市成人式サイト」を運用し、新成人同士の交流を図る。		
事業経過等	<p>R3.4.1 矢板市成人式サイト「SNSコミュニティサイト」 保守運用業務委託契約 矢板市成人式サイト 運用開始</p> <p>R3.11.5 サイトへの登録 ～R4.1.7</p> <p>R4.1.9 令和4年成人式開催</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 矢板市成人式サイトでは、対象者383人中266人（69.8%）が出欠の報告を行った。また、成人式サイトを活用し、新型コロナ対策の呼びかけや成人式実行委員の活動状況やふるさと矢板の風景を発信し、新成人者同士の交流を図った。加えて、新成人者に対する行政からのお知らせ（就業支援、定住補助金、子育て支援事業等）をまとめて掲載することで、サイトの利便性の向上を図った。</p> <p>② サイトへの登録、利用率等で測定</p> <p>③ SNSやインターネットを活用し、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを軽減しながら、新成人同士の交流を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① SNSやインターネットを活用した、新成人同士のさらなる交流方法の模索が必要である。</p> <p>② 今後もSNSサイトを活用し、新成人同士の交流促進を図りながら、行政情報の発信をしていく。</p>		

17 はたちのつどい実施事業

事業年度	令和3年度	事業番号	17
事業名	はたちのつどい実施事業		
総事業費	43,533円	交付金充当額	43,000円
事業期間	R3.6.25~R3.7.30	所管課	生涯学習課
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大により中止した成人式に代わり、感染症拡大リスクの軽減対策を図った「はたちのつどい」を開催することで、新成人同士の交流を図るとともに、郷土に対する愛着等を増進する。		
事業経過等	<p>R3.3.10 令和3年成人式代替事業「はたちのつどい」開催決定 期日：令和3年8月14日 会場：矢板・泉・片岡中学校体育館（分散化）</p> <p>R3.4.9 市広報誌や市HP、成人式SNSサイトにて開催を周知</p> <p>R3.6.20 成人式実行委員会開催し、記念事業等決定</p> <p>R3.6.25 「はたちのつどい」開催通知はがき発送 SNSサイトにて出欠受付開始</p> <p>R3.7.30 新型コロナ感染症拡大のため開催中止のはがきを発送</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 新型コロナウイルス感染症の急激な拡大による「令和3年成人式」の中止を受けて、新成人が主体となり実行委員会を開催し（2回）、会場の分散や式典の簡略化など、新型コロナ感染症拡大防止策を考慮し、代替事業「はたちのつどい」の実施に向け準備を進めた。</p> <p>② 「はたちのつどい」及び実行委員会の開催により測定</p> <p>③ まん延防止等重点措置区域となったことにより「はたちのつどい」は中止となったが、実行委員を中心に事業の準備を進めたことで、新成人同士の交流を図るとともに、郷土に対する愛着等を増進することができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 代替事業を計画したが、感染症拡大により、再度中止せざるを得ない状況となった。</p> <p>② 感染症の拡大を前提とした代替事業案について検討する。</p>		

18 敬老会祝賀・郵送事業

事業年度	令和3年度	事業番号	18
事業名	敬老会祝賀・郵送事業		
総事業費	2,198,729円	交付金充当額	2,198,000円
事業期間	R3.7.16~R4.3.14	所管課	高齢対策課
事業概要	新型コロナウイルスによる高齢者の感染リスク・感染拡大の危険性から、本年度の敬老会を中止し、高齢者の外出自粛の影響をふまえた健康支援と市内事業者の経済活性化を目的とした祝品を敬老会の招待者に対して郵送する。		
事業経過等	<p>R3.7.30 実施主体の矢板市敬老会実行委員会へ補助金を交付</p> <p>R3.8.1 対象者のリストアップ 認知症予防テキスト作成、印刷 お菓子クーポン券作成、印刷</p> <p>R3.9.16 認知症予防テキスト、お菓子クーポン券を発送</p> <p>R3.10 お菓子クーポン券の換金 ~R4.2</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 対象者（79歳以上の高齢）3,398人に認知症予防テキスト及びお菓子クーポン券を送付 お菓子クーポン券使用率：59.35%（2,017人が使用） クーポン券取扱店から好評を得た</p> <p>② 事象の実施実績、お菓子クーポン券の使用率、クーポン券取扱店へのヒアリングにより測定</p> <p>③ 新型コロナウイルスによる高齢者の感染リスク・感染拡大の危険性を低減が図れたことに加え、認知症予防テキスト及びお菓子クーポン券の配付により、高齢者の外出自粛の影響をふまえた健康支援、及び市内事業者への支援が図られたことから、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 本事業は敬老会中止に伴う代替事業として実施した経緯があり、次年度以降については、敬老祝賀の趣旨を踏まえ検討する。</p>		



19 新型コロナウイルスワクチン接種加速化事業

事業年度	令和3年度	事業番号	19
事業名	新型コロナウイルスワクチン接種加速化事業		
総事業費	7,687,615 円	交付金充当額	7,687,000 円
事業期間	R3.6.1～R4.1.20	所管課	健康増進課
事業概要	令和3年7月末までに高齢者へのワクチン接種の加速化を図ることを目的に、県営接種会場を利用した方へお礼として商品券を交付するとともに、個別接種を行う医療機関へ事務手続き等により増加した事務員等の手当等の一部を補助する。		
事業経過等	<p><b>【矢板市新型コロナワクチン個別接種加速化補助事業】</b></p> <p>R3.6.1 矢板市新型コロナワクチン個別接種加速化補助金 交付要綱制定</p> <p>R3.6.24 医療機関宛て通知（個別接種加速化補助金） ～R3.8.18 交付申請書の受付</p> <p>R3.8.19 交付決定</p> <p>R3.8.20 実績報告書の提出</p> <p>R3.8.31 補助金の交付</p> <p><b>【矢板市新型コロナワクチン高齢者接種加速化事業】</b></p> <p>R3.6.1 矢板市新型コロナワクチン高齢者接種加速化事業 実施要綱制定</p> <p>R3.6.11 栃木県営会場の予約受付告知</p> <p>R3.6.14 栃木県営会場の予約受付開始</p> <p>R3.8.18 対象者に道の駅やいた商品券を発送</p> <p>R4.1.20 道の駅やいた商品券使用分の精算完了</p>		
成果及び評価	<p>① 令和3年度での市内在住者の市内での個別接種利用者数</p> <p>①成果・効果 期間：令和3年6月1日～令和3年7月31日</p> <p>②成果等測定方法 個別接種者数：延べ5,291回</p> <p>③評価 栃木県営会場利用者数：延べ1087回</p> <p>② 当該期間での接種者数</p> <p>③ 市内医療機関での個別接種を促進するとともに、栃木県営会場の利用を促すための施策を実施したことで、当初計画よりも前倒しで完了することができたことから、事業効果が十分に発揮されていると</p>		

	<p>いえる。</p>
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 栃木県営会場での接種については、会場が宇都宮市と遠方であったことから、交通費相当分を助成しても利用者が伸びなかった。</p> <p>② 矢板市に栃木県営会場が設置されたことから、今後は同様の事業実施の予定はない。</p>

20 消防団活動支援事業

事業年度	令和3年度	事業番号	20
事業名	消防団活動支援事業		
総事業費	179,580円	交付金充当額	179,000円
事業期間	R3.12.24~R4.2.1	所管課	生活環境課
事業概要	消防団員の消防団活動中の感染を予防し、団員の安全確保を図るため、衛生用品を各分団に配備する。		
事業経過等	R4.2.1 衛生用品の購入、随時配備		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 衛生用品の購入、各消防団詰所へ随時配備  消毒液 750 ml 30 本  消毒液（補充液） 4 l 10 本  フェイスシールド 500 枚</p> <p>② 各消防団詰所への配備実績で測定</p> <p>③ 消防団員の消防団活動中の感染症対策のため、衛生用品を配備することができたことから、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 災害時や訓練時等、感染症対策として使用する。</p> <p>② 消防団の活動は、密を回避するのが難しい状況も発生するため、必要に応じて今回購入した物品を使用し、感染症対策を徹底する。</p>		

21 避難所運営感染症対策事業

事業年度	令和3年度	事業番号	21
事業名	避難所運営感染症対策事業		
総事業費	2,039,760円	交付金充当額	2,039,000円
事業期間	R4.2.1～R4.3.22	所管課	生活環境課
事業概要	避難所の三密を回避し、安全な避難所運営を行うため、間仕切りやベッド、衛生用品を配備する。		
事業経過等	R4.2.8 サンダル・使い捨て手袋の購入、随時配備 R4.3.22 避難所用パーテーション・簡易ベッド購入、随時配備		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 衛生用品等の購入、避難所へ随時配備</p> <p>サンダル 200 足 使い捨て手袋 10 箱 避難所用パーテーション 50 基 避難所用簡易ベッド 100 基</p> <p>② 避難所への配備実績で測定</p> <p>③ 避難所運営の際の感染症予防措置、避難所での密対策、避難者のプライバシーの保護に資することができたことから、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 避難所運営の際の感染防止対策に活用できるよう、使用方法等を理解しておく必要がある。</p> <p>② 避難所運営の際に迅速に活用できるよう体制を整備する。</p>		

22、23、33 市内周遊わくわくクーポン券発行事業

事業年度	令和3年度	事業番号	22、23、33
事業名	市内周遊わくわくクーポン券発行事業		
総事業費	8,427,200 円	交付金充当額	8,427,000 円
事業期間	R3.7.21～R3.9.30	所管課	商工観光課
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響で来館者数が減少し経営悪化が懸念される市内観光施設へ、鈍化した顧客の来館機会を創出するとともに、市民の生活支援及び地域活性化を図る。		
事業経過等	R3.8.1 市内周遊わくわくクーポン券配布、利用 ～R3.8.31		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 市内周遊わくわくクーポン券の利用実績が 35.9%に達し、参加店舗の 70%から集客等に係る良好な評価を得た。</p> <p>② クーポン券利用実績及び参加店舗へのヒアリングで測定</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症の影響で来館者数が減少した市内観光施設への来館機会の創出とともに、市民の生活支援及び地域活性化を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 今後の感染拡大の状況や景気の動向を注視しながら、必要な経済対策を検討していく。</p>		

24 とちまる安心認証継続支援事業

事業年度	令和3年度	事業番号	24
事業名	とちまる安心認証継続支援事業		
総事業費	3,164,920 円	交付金充当額	3,164,000 円
事業期間	R3.9.1～R4.3.10	所管課	商工観光課
事業概要	とちまる安心認証を取得した飲食店に対し、感染拡大防止対策の継続やレベルアップに係る費用を支援し、市民が安心してお店を利用できるようにする。		
事業経過等	<p>R3.9.15 市 HP に事業内容及び申請情報を公開 市内飲食店に周知</p> <p>R3.9.15 随時申請受付及び交付決定 ～R4.1.31</p> <p>R3.10.8 市内飲食店に再周知</p> <p>R4.1.14 とちまる安心認証取得店舗に受付期限を周知</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 市内飲食店 37 店舗に対し支援できたとともに、全ての申請者から感染拡大防止対策の継続やレベルアップに係る良好な評価を得た。</p> <p>② 支援実績及び申請者へのヒアリングにより測定</p> <p>③ 市内飲食店の感染拡大防止対策の継続やレベルアップの一助となり、市民が安心してお店を利用できる環境を整えることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 事業者の経営状況や今後の感染状況などに注視し、支援策を検討していく。</p>		

25 矢板市デジタルミュージアムコンテンツ充実事業

事業年度	令和3年度	事業番号	25
事業名	矢板市デジタルミュージアムコンテンツ充実事業		
総事業費	4,200,000円	交付金充当額	4,200,000円
事業期間	R4.1.5～R4.3.29	所管課	生涯学習課
事業概要	新型コロナウイルス感染拡大のリスクを軽減し「新しい生活様式」に即したデジタルミュージアムコンテンツ及びICTを活用した郷土学習環境の充実を図る。		
事業経過等	<p><b>【指定等文化財建造物ストリートビューデータ作成業務】</b></p> <p>R4.1.5 業務委託契約</p> <p>R4.1.5 撮影現場打合せ、撮影、ストリートビューデータ作成、編集作業等</p> <p>～R4.3.29</p> <p>R4.3.29 業務完了</p> <p><b>【文化資源の三次元等データ作成及びサイト掲載業務】</b></p> <p>R4.1.5 業務委託契約</p> <p>R4.1.5 撮影現場打合せ、文化財等の借用等、撮影、三次元データ撮影、データ合成及び編集作業等</p> <p>～R4.3.29</p> <p>R4.3.7 業務委託変更契約</p> <p>R4.3.29 業務完了</p> <p><b>【荒井家住宅ストリートビューデータ作成業務】</b></p> <p>R4.3.4 業務委託契約</p> <p>R4.3.4 撮影現場打合せ、撮影、ストリートビューデータ作成、編集作業等</p> <p>～R4.3.29</p> <p>R4.3.29 業務完了</p> <p><b>【責善館文庫のデジタルデータ撮影及びサイト掲載業務】</b></p> <p>R4.3.4 業務委託契約</p> <p>R4.3.4 撮影現場打合せ、撮影、データ合成及び編集作業等</p> <p>～R4.3.29</p> <p>R4.3.29 業務完了</p>		

<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 市内文化財等のデジタルデータ化を図り、「矢板市デジタルミュージアム」HPで公開することにより、「新しい生活様式」に対応したデジタルミュージアムを構築するとともに、小中学校でのG I G Aスクール構想を踏まえ、I C Tを活用した郷土学習のための環境を構築（閲覧回数：67,633回、令和4年10月末日現在）。</p> <p>② 整備実績及びデジタルミュージアムの閲覧回数により測定</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染拡大のリスクを軽減し「新しい生活様式」に即したデジタルミュージアムコンテンツ及びI C Tを活用した郷土学習環境の充実を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 「矢板市デジタルミュージアム」のコンテンツの充実及びI C Tを用いた郷土学習のためのメニューの充実が必要である。</p> <p>② デジタル化未実施の文化財等について、優先的に取り組むものを精査しながらコンテンツの充実を図る。また、I C Tを用いた郷土学習のためのメニューの充実を図る。</p>



26 矢板市障害福祉サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業

事業年度	令和3年度	事業番号	26
事業名	矢板市障害福祉サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業		
総事業費	948,000円	交付金充当額	948,000円
事業期間	R3.11.1～R4.3.25	所管課	社会福祉課
事業概要	市内の障害福祉サービス事業所等において新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しており、より徹底した感染対策が求められることから、感染症対策に要する費用を補助することで、施設内の感染対策の充実を図る。		
事業経過等	<p>R3.11.1 矢板市社会福祉施設等新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱制定</p> <p>R3.11.15～ 各事業所による交付申請</p> <p>R3.11.16～ 随時、交付決定 各事業所による感染症対策備品、消耗品の購入</p> <p>R3.11.29～ 各事業所による交付請求</p> <p>R3.12.10～ 随時、補助金の交付</p> <p>R3.12.21～ 各事業所による実績報告</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 市内16施設の内15施設(93.8%)に対し支援できたとともに、事業者から感染症対策に係る良好な評価を得た。</p> <p>② 支援実績及び申請者へのヒアリングにより測定</p> <p>③ 市内の障害福祉サービス事業所等において、施設内の感染対策の充実を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 障害福祉サービス事業所との情報の共有を図りながら、今後の感染状況などに注視し、支援策を検討していく。</p>		

27 矢板市介護サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業

事業年度	令和3年度	事業番号	27
事業名	矢板市介護サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業		
総事業費	2,072,000 円	交付金充当額	2,072,000 円
事業期間	R3.11.1~R4.3.31	所管課	高齢対策課
事業概要	<p>介護サービスは、要介護高齢者やその家族の生活の維持にとって必要不可欠なものであり、コロナ禍であってもサービスの継続が求められることから、クラスター対策に要する費用を補助することでサービス提供体制を確保する。</p>		
事業経過等	<p>R3.11.1 矢板市社会福祉施設等新型コロナウイルス感染症対策 事業費補助金交付要綱制定</p> <p>R3.12.1~ 各事業所による交付申請</p> <p>R3.12.2~ 随時、交付決定 各事業所による感染症対策備品、消耗品の購入</p> <p>R4.1.11~ 各事業所による交付請求</p> <p>R4.1.31~ 随時、補助金の交付</p> <p>R4.2.15~ 各事業所による実績報告</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 市内 33 施設の内 26 施設 (78.8%) に対し支援できたとともに、事業者から感染症対策に係る良好な評価を得た。</p> <p>② 支援実績及び申請者へのヒアリングにより測定</p> <p>③ 市内の介護サービス事業所等において、施設内の感染対策の充実を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 介護サービス事業所との情報の共有を図りながら、今後の感染状況などに注視し、支援策を検討していく。</p>		

28 矢板市児童福祉施設等新型コロナウイルス対策事業

事業年度	令和3年度	事業番号	28
事業名	矢板市児童福祉施設等新型コロナウイルス対策事業		
総事業費	942,000円	交付金充当額	942,000円
事業期間	R3.11.1～R4.3.18	所管課	子ども課
事業概要	<p>コロナ禍においても原則開所することとなっている児童福祉事業所（保育所、認定こども園、学童保育館）に対し、クラスター対策に要する費用を補助し、施設内の感染対策の充実を図る。</p>		
事業経過等	<p>R3.11.1 矢板市社会福祉施設等新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱制定</p> <p>R3.11.10～ 事業所による交付申請</p> <p>R3.11.16～ 随時、交付決定</p> <p>事業所による感染症対策備品、消耗品の購入</p> <p>R3.12.3～ 事業所による交付請求</p> <p>R3.12.20～ 随時、補助金の交付</p> <p>R4.2.28～ 各事業所による実績報告</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 市内19事業所全てに対し支援できたとともに、事業者から感染症対策に係る良好な評価を得た。</p> <p>② 支援実績及び申請者へのヒアリングにより測定</p> <p>③ 市内の障害福祉サービス事業所等において、施設内の感染対策の充実を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 児童福祉事業所との情報の共有を図りながら、今後の感染状況などに注視し、支援策を検討していく。</p>		

29 矢板市コメ作付け応援事業

事業年度	令和3年度	事業番号	29
事業名	矢板市コメ作付け応援事業		
総事業費	4,140,000円	交付金充当額	4,140,000円
事業期間	R3.11.1~4.2.10	所管課	農林課
事業概要	新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、業務用米の需要が減少し、大幅な米価下落が生じているため、市内の主食用米生産者に一時金を給付し、農業経営継続を支援する。		
事業経過等	R3.11.1 矢板市コメ作付け応援金交付要項制定 R3.11.8~ 農業者による交付申請 R3.11.8~ 随時、交付決定 R3.11.8~ 農業者による実績報告求 R3.11.8~ 農業者による交付請求 R3.11.30~ 随時、応援金の交付		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	① 全ての農業者が次年度（令和4年度）のコメ生産を継続した。 ② 農業者のコメ生産の継続割合により測定 ③ 業務用米の需要が減少に伴う、大幅な米価下落が生じているなか、農業経営継続を支援することができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	① 概ね好評であった。 ② 今後の感染状況や米価の変動などに注視し、更なる支援策を検討していく。		

30 事業者応援一時金

事業年度	令和3年度	事業番号	30
事業名	事業者応援一時金		
総事業費	2,189,500 円	交付金充当額	2,189,000 円
事業期間	R3.10.26~R.4.1.20	所管課	商工観光課
事業概要	緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・時短営業又は外出自粛等の影響を受け、厳しい経営状況にある事業者に対し、事業全般に幅広く使える一時金を給付し、事業継続を支援する。		
事業経過等	<p>R3.11.1 事業者応援一時金交付要綱制定 市 HP に事業内容及び申請情報を公開</p> <p>R3.11.16 市メール配信サービスにより周知</p> <p>R3.12.6 商工会会員あて周知</p> <p>R3.11.1 随時申請受付及び交付決定 ~R3.12.24</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 申請者の 88%から事業継続等に係る良好な評価を得た。</p> <p>② 交付申請者へのヒアリングで測定</p> <p>③ 国・県の「一時支援金」の対象外（売上が 20%以上 30%未満減少した事業者）である中小事業者及び個人事業主に対し、事業継続の一助となることができたため、事業効果が発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 国・県の支援制度に支給対象とならない事業者へ支援する制度としたが、国・県の対象者が把握できないため、市の対象者が把握できなかった。</p> <p>② 今後も国・県の支援策に注視し、市内事業者に有効な事業を検討していく。</p>		

### 31 雇用対策支援金

事業年度	令和3年度	事業番号	31
事業名	雇用対策支援金		
総事業費	1,352,217円	交付金充当額	1,352,000円
事業期間	R3.11.1~4.1.20	所管課	商工観光課
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が、新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金を活用した際に、雇用維持の一助となるよう支援金を給付する。		
事業経過等	<p>R3.11.1 雇用対策支援金交付要綱制定 市HPに事業内容及び申請情報を公開</p> <p>R3.11.16 市メール配信サービスにより周知</p> <p>R3.12.6 商工会会員あて周知</p> <p>R3.11.1 随時申請受付及び交付決定 ~R3.12.24</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 申請者の69%から雇用維持等に係る良好な評価を得た。</p> <p>② 交付申請者へのヒアリングで測定</p> <p>③ 雇用調整助成金制度を活用した中小事業者及び個人事業主に対し、雇用の安定等の一助となることができたため、事業効果が発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 雇用調整助成金制度を活用している事業者の把握が困難であったため、対象事業者に対しプッシュ型のアプローチができなかった。</p> <p>② 今後も国・県の支援策に注視し、市内事業者に有効な事業を検討していく。</p>		

34 認知症予防テキスト郵送事業

事業年度	令和3年度	事業番号	34
事業名	認知症予防テキスト郵送事業		
総事業費	493,417円	交付金充当額	493,000円
事業期間	R4.2.14~R4.3.30	所管課	高齢対策課
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響で介護予防教室等が中止され、高齢者の運動機会や社会参加機会が減少し、介護が必要な状態への進行が懸念されるため、自宅で出来る介護予防として、認知機能トレーニングのためのテキストを高齢者に配付する。		
事業経過等	R4.2.14 認知症予防テキスト作成、印刷 R4.2.28 認知症予防テキスト配付 (認知症予防テキストに関するアンケート同封)		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	① 配付件数 1,253件 認知症予防に役立った 88% ② 配付実績及びテキスト配付者へのヒアリング（アンケート）で測定 認知症予防の意識が高まった・やや高まった 70% ③ 新型コロナウイルス感染症の影響で介護予防教室等が中止されるなど、介護が必要な状態への進行が懸念される中、認知症予防テキストを配付でき、多くの高齢者にテキストの有効性を感じてもらうことができたとともに、高齢者自身に認知症予防の意識づけができたことから、事業効果が十分に発揮されているといえる。		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	① 多くの高齢者に認知症への不安があることから、外出機会減少等による認知機能や心身機能の低下を予防する働きかけが必要である。 ② 高齢者に対する認知機能の維持と向上のための情報発信と感染対策を講じた中での事業の展開を継続していく。		

35 子育て世帯への臨時特別給付金（市独自分）

事業年度	令和3年度	事業番号	35
事業名	子育て世帯への臨時特別給付金		
総事業費	9,900,000 円	交付金充当額	9,000,000 円
事業期間	R4.2.9～R4.4.28	所管課	子ども課
事業概要	<p>新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響が様々な人に及ぶ中、子ども達を力強く支援し、その未来を拓く観点から、所得制限により国の「子育て世帯への臨時特別給付金」支給事業の支給対象とならない子育て世帯に対して、市独自の給付金の給付を行うことにより子育て支援の公平性を図る。</p>		
事業経過等	<p>R4.2.9 子育て世帯への臨時特別給付金支給事務実施要綱制定  R4.2.14 支給通知発送  R4.3.7 給付金支給  ～R4.3.23</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 給付令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金を、所得制限により受け取れなかった世帯（121世帯、児童・生徒198名）に対し、公平性を図るべく、矢板市独自分として児童1人につき5万円を給付した（給付率100%）。</p> <p>② 給付実績により測定</p> <p>③ 所得制限により受け取れなかった世帯に対し、矢板市独自分として給付することで、公平性を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 迅速な給付を実施できた。</p> <p>② 臨時特別的な給付措置につき、令和3年度限りの事業となる。</p>		



36 やいた応援クーポン券配布事業

事業年度	令和3年度	事業番号	36
事業名	やいた応援クーポン券配布事業		
総事業費	13,511,080 円	交付金充当額	9,500,000 円
事業期間	R3.12.10~R4.3.10	所管課	商工観光課
事業概要	<p>コロナ禍において、冷え込んだ経済の回復に加え、市内店舗への来店機会の創出を図るとともに、市民生活の安定及び地域経済の活性化を図る。</p>		
事業経過等	<p>R3.12.17 参加店舗募集 ~ R3.12.22</p> <p>R4.1.1 やいた応援クーポン券配布、利用 ~R4.1.31</p>		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① やいた応援クーポン券の利用実績が65.4%に達し、参加店舗の84%から売り上げ等に係る良好な評価を得た。</p> <p>② クーポン券利用実績及び参加店舗へのヒアリングで測定</p> <p>③ 冷え込んだ経済の回復に加え、市内店舗への来店機会の創出を図るとともに、市民生活の安定及び地域経済の活性化を図ることができたため、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 概ね好評であった。</p> <p>② 今後の感染拡大の状況や景気の動向を注視しながら、必要な経済対策を検討していく。</p>		

37 学校保健特別対策事業費補助金

事業年度	令和3年度	事業番号	37
事業名	学校保健特別対策事業費補助金		
総事業費	11,700,000円	交付金充当額	5,850,000円
事業期間	R4.4.12～R4.10.26	所管課	教育総務課
事業概要	<p>児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策を図るとともに、デジタル教科書・ドリルの導入により児童生徒の学びを保障する体制の整備を促進する。</p>		
事業経過等	<p>【国庫補助事業】（補助率 国庫補助率 1/2、臨時交付金 1/2）</p> <p>R4.2.8 学校保健特別対策事業費補助金交付申請</p> <p>R4.3.1 学校保健特別対策事業費補助金交付決定</p> <p>R4.4 感染症対策備品・消耗品購入、デジタル指導教科書、 ～R4.10 デジタルドリル、電子図書の整備</p> <p>R4.11.2 学校保健特別対策事業費補助金実績報告</p>		
<p>成果及び評価</p> <p>①成果・効果</p> <p>②成果等測定方法</p> <p>③評価</p>	<p>① 学校における感染症対策備品、消耗品 全小中学校 11校 デジタル指導教科書の導入 小学校 4教科、中学校 5教科 デジタルドリルの導入 小学校 5教科、中学校 5教科 デジタル図書の導入 小学校 4校、中学校 2校 児童・生徒の90%からタブレット授業に係る良好な評価を得た。</p> <p>② 整備実績及び児童・生徒のタブレット活用授業の評価により測定</p> <p>③ 学校における基本的な感染症対策備品及び消耗品を配備するとともに、学校の臨時休業等の緊急時においても、児童生徒の安心安全な学習環境を確保して学習の機会を保障することができ、また、タブレット授業に係る良好な評価を得たことから、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
<p>課題及び方向性</p> <p>①課題認識</p> <p>②今後の方向性</p>	<p>① 引き続き、感染症対策消耗品の配備と、臨時休業時に備えたデジタル教材の配備が必要である。</p> <p>② 学校との連携を図りながら、感染症対策消耗品の配備と、臨時休業時に備えたデジタル教材の配備を継続していく。</p>		

## 38 小中学校情報機器整備事業

事業年度	令和3年度	事業番号	38
事業名	小中学校情報機器整備事業		
総事業費	18,666,120 円	交付金充当額	2,500,000 円
事業期間	R3.4.1～R4.3.31	所管課	教育総務課
事業概要	新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等の緊急時においても、情報機器環境整備に伴う保守用端末及びソフトを提供し、児童生徒の安心安全な学習環境を確保して学習の機会を保障する。		
事業経過等	R2.8.1 GIGA スクール構想対応学習者用端末等一式賃貸借契約締結～R7.7.31 うち、R3.4.1～R4.3.31 の賃貸借料に臨時交付金を充当		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	<p>① 児童・生徒用配備用タブレット 1,186 台 事業支援ソフト (Skymenu Cloud) 2,481 個 教職員用追加配備タブレット 30 台 児童・生徒の 90% からタブレット授業に係る良好な評価を得た。</p> <p>② 整備実績及び児童・生徒のタブレット活用授業の評価により測定</p> <p>③ 学校の臨時休業等の緊急時においても、情報機器環境整備に伴う保守用端末及びソフトを提供し、児童生徒の安心安全な学習環境を確保して学習の機会を保障することができ、また、タブレット授業に係る良好な評価を得たことから、事業効果が十分に発揮されているといえる。</p>		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	<p>① 教員が一定のレベルで ICT を活用した授業を展開し、教育格差が生じないように平準化を図っていく必要がある。</p> <p>② 未来技術の活用や新たな授業の在り方の研究、さらに生徒、教員に対する遠隔教育の実施を含め、矢板市の GIGA スクール構想をさらに推進していく。</p>		

## 39 小中学校情報機器整備事業

事業年度	令和3年度	事業番号	39
事業名	小中学校情報機器整備事業		
総事業費	4,356,000 円	交付金充当額	599,000 円
事業期間	R3.4.1～R4.3.31	所管課	教育総務課
事業概要	新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等の緊急時においても、準要保護家庭等に対して、Wi-Fi環境を提供し、児童生徒の安心安全な学習環境を確保して学習の機会を保障する。		
事業経過等	R2.10.1 電気通信サービスの提供料金に関する契約締結 ～R5.9.30 うち、R3.4.1～R4.3.31の通信料に臨時交付金を充当		
成果及び評価 ①成果・効果 ②成果等測定方法 ③評価	① モバイル Wi-Fi ルーター 220 台 児童・生徒の 90%からタブレット授業に係る良好な評価を得た。 ② 整備実績及び児童・生徒のタブレット活用授業の評価により測定 ③ 学校の臨時休業等の緊急時においても、準要保護家庭等に対して、Wi-Fi環境を提供し、児童生徒の安心安全な学習環境を確保して学習の機会を保障することができ、また、タブレット授業に係る良好な評価を得たことから、事業効果が十分に発揮されているといえる。		
課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	① 家庭内で子供だけの場合、オンライン授業を成立させることが困難なケースがあるため、児童館等の活用について検討が必要である。 ② 長期休業時の利用にとどまらない活用を研究し、矢板市の GIGA スクール構想をさらに推進していく。		